



# 平成30年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 マニー株式会社  
 コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 高井 壽秀  
 (氏名) 高橋 一夫  
 TEL 028-667-1811

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成29年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	4,708	16.7	1,134	7.6	1,231	1.2	843	0.1
29年8月期第1四半期	4,036	0.8	1,054	16.4	1,245	43.2	842	49.4

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 1,509百万円 (110.1%) 29年8月期第1四半期 718百万円 (65.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	25.71	
29年8月期第1四半期	25.67	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第1四半期	35,640	31,430	88.2
29年8月期	34,542	30,478	88.2

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 31,430百万円 29年8月期 30,478百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		17.00		17.00	34.00
30年8月期					
30年8月期(予想)		18.00		20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,317	13.6	2,266	4.2	2,212	7.5	1,572	7.2	47.93
通期	18,805	9.5	4,950	16.2	4,865	5.2	3,501	5.6	106.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期1Q	35,637,000 株	29年8月期	35,637,000 株
期末自己株式数	30年8月期1Q	2,827,880 株	29年8月期	2,827,880 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期1Q	32,809,120 株	29年8月期1Q	32,809,120 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における医療機器業界につきましては、先進国では医療費抑制政策や承認基準の厳格化等、厳しさが続いているものの先進医療の導入が進み、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおりますが、一方で米国の政策動向や東アジア情勢の緊張状態により、世界経済は下振れする可能性も潜んでおります。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場にて、現地販売拠点を中心にマーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握、販売網の整備に努めた結果、アジア地域での売上が好調に推移しました。また、ドイツの子会社 Schütz Dental GmbH及びGDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの売上も好調に推移しました。

海外工場におきましては、ベトナムの生産拠点MANI HANOI CO., LTD. では、生産工程移管を推進するとともに、品質向上と原価低減を実現するため、生産効率の改善及び顧客への直接出荷体制の確立に努めてまいりました。さらに、将来的な受注増加に対応すべく、新工場の本格稼働に向けた準備を進めました。また、ミャンマーの生産拠点MANI YANGON LTD. 及びラオスの生産拠点MANI VIENTIANE SOLE. CO., LTD. では、品質の安定化を推進してまいりました。国内工場におきましては、海外生産拠点との連携強化に努めてまいりました。

開発面においては、「世界一の品質」を実現・維持するための生産技術開発・既存製品改良研究を海外拠点と連携して行うとともに、先進国での売上拡大を目指して、新製品開発に力を入れてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 4,708百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は 1,134百万円（同7.6%増）、経常利益は為替差益の減少により 1,231百万円（同1.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 843百万円（同0.1%増）となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

#### （サージカル関連製品）

品質評価の高い眼科ナイフの売上が国内外で好調に推移したことから、売上高は 1,173百万円（前年同期比12.9%増）となりました。また、売上高が増加した一方、利益率の高い製品の売上高が減少したこと及び販売費及び一般管理費が増加したこと等により、セグメント利益（営業利益）は 338百万円（同 4.4%増）となりました。

#### （アイレス針関連製品）

海外大口顧客の売上が好調に推移したことから、売上高は 1,166百万円（前年同期比 18.0%増）となりました。また、売上高が増加した一方、ベトナム新工場への生産工程移管ならびに新工場稼働に伴い経費が増加したこと等により、セグメント利益（営業利益）は 378百万円（同4.3%増）となりました。

#### （デンタル関連製品）

リーマ・ファイル及びダイヤモンドの売上が好調に推移したことから、売上高は 2,368百万円（前年同期比17.9%増）となりました。また、売上高が増加した一方、販売活動強化に伴い販売費及び一般管理費が増加したこと等により、セグメント利益（営業利益）は 417百万円（同13.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,098百万円増加し、35,640百万円となりました。これは主に、海外生産子会社の生産増強等に伴い機械装置及び運搬具が増加したこと、ならびに投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ146百万円増加し、4,209百万円となりました。これは主に、未払法人税等が減少した一方、流動負債のその他に含まれる未払費用が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ951百万円増加し、31,430百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成29年10月10日の「平成29年8月期 決算短信」で公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,467,608	7,615,945
受取手形及び売掛金	2,357,384	2,459,379
有価証券	1,028	466
商品及び製品	1,763,691	1,829,100
仕掛品	2,592,344	2,550,246
原材料及び貯蔵品	1,412,005	1,599,470
繰延税金資産	334,373	229,760
その他	390,113	285,679
貸倒引当金	△27,816	△34,414
流動資産合計	16,290,732	16,535,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,439,450	4,403,264
機械装置及び運搬具(純額)	4,754,296	4,973,406
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	814,908	752,995
有形固定資産合計	11,155,311	11,276,323
無形固定資産		
のれん	1,106,219	1,087,804
ソフトウェア	35,261	35,196
その他	406,271	415,650
無形固定資産合計	1,547,753	1,538,651
投資その他の資産		
投資有価証券	5,219,793	5,962,366
繰延税金資産	16,922	16,967
保険積立金	300,911	300,911
その他	10,701	9,444
投資その他の資産合計	5,548,328	6,289,690
固定資産合計	18,251,392	19,104,665
資産合計	34,542,124	35,640,300

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	239,697	340,326
未払金	545,508	593,588
未払法人税等	956,009	319,783
賞与引当金	508,488	273,099
その他	443,583	1,077,790
流動負債合計	2,693,287	2,604,587
固定負債		
繰延税金負債	741,752	980,142
役員退職慰労引当金	107,250	110,960
退職給付に係る負債	384,344	374,131
資産除去債務	115,410	117,625
その他	21,600	22,400
固定負債合計	1,370,357	1,605,259
負債合計	4,063,644	4,209,846
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	29,031,213	29,316,910
自己株式	△3,124,135	△3,124,135
株主資本合計	27,932,121	28,217,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,990,522	2,514,193
為替換算調整勘定	623,675	762,961
退職給付に係る調整累計額	△67,839	△64,519
その他の包括利益累計額合計	2,546,358	3,212,635
純資産合計	30,478,480	31,430,453
負債純資産合計	34,542,124	35,640,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
売上高	4,036,098	4,708,314
売上原価	1,644,749	1,975,453
売上総利益	2,391,348	2,732,861
販売費及び一般管理費	1,336,953	1,598,537
営業利益	1,054,395	1,134,323
営業外収益		
受取利息	3,834	5,384
受取配当金	20,105	20,811
投資事業組合運用益	—	687
為替差益	155,701	53,980
その他	11,542	16,864
営業外収益合計	191,184	97,728
営業外費用		
支払利息	—	36
その他	0	1,007
営業外費用合計	0	1,044
経常利益	1,245,579	1,231,007
特別損失		
固定資産除却損	3,678	924
特別損失合計	3,678	924
税金等調整前四半期純利益	1,241,901	1,230,082
法人税、住民税及び事業税	298,193	273,876
法人税等調整額	101,355	112,755
法人税等合計	399,549	386,631
四半期純利益	842,351	843,451
親会社株主に帰属する四半期純利益	842,351	843,451



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	842,351	843,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,873	523,670
為替換算調整勘定	△172,904	139,285
退職給付に係る調整額	4,157	3,320
その他の包括利益合計	△123,873	666,276
四半期包括利益	718,478	1,509,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	718,478	1,509,728

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年9月1日至平成28年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,039,553	988,243	2,008,300	4,036,098	-	4,036,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	54,277	-	54,277	△54,277	-
計	1,039,553	1,042,521	2,008,300	4,090,375	△54,277	4,036,098
セグメント利益	324,588	362,716	367,090	1,054,395	-	1,054,395

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年9月1日至平成29年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,173,315	1,166,577	2,368,422	4,708,314	-	4,708,314
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	47,470	-	47,470	△47,470	-
計	1,173,315	1,214,047	2,368,422	4,755,785	△47,470	4,708,314
セグメント利益	338,723	378,221	417,378	1,134,323	-	1,134,323

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。